# S-Pro Strip 一次元目電気泳動用プレキャストケール 取扱説明書

本製品は試験研究用です。

S-Pro Strip は固定化 pH 勾配(Immobilinzed pH Gradient,以下 IPG)プレキャストケールです。 一次元目等電点電気泳動によりタンパーク質を分離、再現性の高い等電点電気泳動が行えます。

### 使用目的

固定化 pH 勾配(IPG)ケール上で等電点(Isoelectric point, 以下 pI)の違いによって、タンパク質を分離するための IPG ストリップケールです。

### 特長

- 優れた分離能、再現性の良いデータが得られます。IPG ストリップの pI 位置 Lot,間誤差 ±2mm
- 特注濃度の IPG ストリップまた pH レンジのご注文を承ります。
- +,-と pH レンジが刻印されているので判別が安易です。
- 作業性を重視し、保護フィルムがゲル支持体フィルムより長いため、保護フィルムを剥がすのが 安易です。



● 作業性を重視し、IPG ストリップの余白部分をカットする必要はありません。



#### 保存·保証期間

本製品は-20<sup>°</sup>C以下で冷凍保存していただき、製造日より 12 ヵ月です。製品パッケージ、製品シールに記載しております有効期限をご確認の上、期限内にご使用下さい。

# 製品仕様

寸法	70mm	
ストリップ。長	71mm	
ゲル長	68mm	
ストリップ。幅	2.5mm	
ゲル厚さ	0.5mm	

# 使用方法

はじめに

- この製品は冷凍乾燥状態で出荷されます。
- 保存に便利な1本ずつの個別包装です。
- -20 $\mathbb{C}$ から取り出し遮光して30 $\mathcal{G}$ から1時間ほど置いて室温に戻してから使用します。
- $n^{\circ}$  ッケーシ は製品の入った深い溝 A が 4 レーン、浅い溝 B (トレーの強度の為のリブ )が 5 レーンあります。



1. パッケージの一側からフィルムを 2cm 程度引き裂いて IPG ストリップを取り出します。この時パケージフィルムはどこからでも引き裂く事が可能な為、隣の深い溝まで余計に引き裂かない様に注意します。





2. IPG ストリップが室温に戻り次第サンプルの可溶化条件で膨潤します。膨潤トレーをご使用の場合ゲル面を下にして膨潤液に浸し乾燥を防ぐため上からシリコンオイルを被せます (膨潤時間目安 12 時間程度)

膨潤バッファー組成	終濃度
UREA	7M
Thiourea	2M
CHAPS	4%(w/v)
DTT (使用直前に加える)	50mM
HED(使用直前に加える)	1.2%(w/v)
Ampholyte(pH レンジに応じて選択)	0.5%(w/v)

3. 一次元等電点電気泳動(Isoelectric focusing, 以下 IEF)を行います。 以下に弊社で行っている IEF プロトコールを記載します。

S-Pro Strip 70mm		
Step	電圧	時間
1: 定電圧	200V	15 分
2: リニアク゛ラシ゛ェント	500V	15 分
3: 定電圧	500V	15 分
4: リニアク゛ラシ゛ェント	1000V	15 分
5: 定電圧	1000V	15 分
<b>6:</b> リニアク゛ラシ゛ェント	5000V	90 分
7: 定電圧	5000V	30 分~60 分

# 4. IEF 終了後、平衡化処理を行います。(20 分×2 回)

平衡化バッファー組成	終濃度
UREA	6M
Tris-HCL(pH8.8)	100mM
SDS	2%(w/v)
Glycerol	30%(w/v)
DTT(使用直前に加える)	50mM
Bromophenol Blue	0.005%(w/v)

# 5. 二次元電気泳動

# 備考

- \* 二次元目プレキャストケールには弊社 NextPage ケールを用いますと、優れた分離能また再現性の良いデータが得られます。
- \* 使用方法 **2**,**3**,**4** の膨潤バッファー組成、IEF プロトコール、平衡化バッファー組成はそのタンパク 質に合う条件で行って下さい。

デェレックスインターナショナル株式会社 〒194-0037 東京都町田市木曽西 4-8-48 TEL:042-792-3981 FAX:042-792-3982 info@gellex.jp